



2019年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年9月13日

上場会社名 プリントネット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7805 URL <https://printnet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小田原 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 赤江 地衣 (TEL) 03-3217-5355
 四半期報告書提出予定日 2019年9月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第3四半期の業績 (2018年11月1日～2019年7月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第3四半期	5,957	8.4	32	△95.1	38	△94.2	25	△94.2
2018年10月期第3四半期	5,495	—	655	—	658	—	429	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第3四半期	4.59	4.57
2018年10月期第3四半期	96.07	—

(注) 2018年10月期第3四半期において、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第3四半期	6,894	3,289	47.7
2018年10月期	6,106	3,264	53.5

(参考) 自己資本 2019年10月期第3四半期 3,289百万円 2018年10月期 3,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年10月期	—	0.00	—	—	—
2019年10月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の業績予想 (2018年11月1日～2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,983	8.1	△144	—	△114	—	△74	—	△13.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年10月期3Q	5,460,400株	2018年10月期	5,460,400株
② 期末自己株式数	2019年10月期3Q	－株	2018年10月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年10月期3Q	5,460,400株	2018年10月期3Q	4,470,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年10月期 第1四半期決算短信」より日付表示方法を和暦表示から西暦表示へ変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しております。一方、海外経済の不確実性や米国発の通商政策による影響に留意する必要があることなど、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、製紙メーカーによる印刷用紙の生産量の削減による値上げの動きが強まる等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は供給能力増強・効率的な経営資源の配分のため、九州工場（鹿児島県始良市）の移設や東京デジタルセンター（東京都江東区）の開設を行うとともに、2019年4月1日付で関西エリアでのサービス強化や運送コストの低減等を図るべく事業譲受により関西工場を取得しました。また、サービス、受注サイト、顧客対応について、お客様目線での改善を続けてまいりました。さらに将来に向かって更なる売上向上に繋げるべく認知度向上を図るため、WEB広告やTVCM等を中心に広告宣伝活動を積極的に行ってまいりました。しかしながら、想定以上の印刷用紙の不足により受注サイトでの受注を制限せざるを得ない状況になりました。今後も製紙業界の動向を注視しながら施策を行う等、安定した用紙の確保及びコスト低減を図ってまいります。

当第3四半期会計期間末時点で稼働しているオフセット印刷機は、合計12台となっております。

当第3四半期累計期間において、印刷売上高は5,787百万円（前年同期比7.8%増）（パートナー企業への印刷売上高は2,284百万円（前年同期比13.5%増）、パートナー企業以外の会員の印刷売上高は3,502百万円（前年同期比4.3%増））となりました。また、新規会員数は16,866社（予想における通期累計新規会員数に対する進捗率79.4%）であり、パートナー企業以外の新規及び既存を含めた会員1社当たりの第3四半期累計期間における平均売上高は26,580円（前年同期比9.4%減）となっております。なお、1社当たりの新規獲得に係る広告宣伝活動における単価は9,574円（前年同期比358.7%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は5,957,190千円（前年同期比8.4%増）、営業利益は32,346千円（前年同期比95.1%減）、経常利益は38,492千円（前年同期比94.2%減）、四半期純利益は25,039千円（前年同期比94.2%減）となりました。

なお、当社の事業は単一セグメント（インターネットによる印刷物等の通信販売事業、以下「ネット印刷通信販売事業」という。）であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産合計は、前事業年度末に比べ580,855千円減少し、2,434,094千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,168,050千円減少し、原材料及び貯蔵品が244,811千円、その他（未収消費税等）が132,105千円及びその他（未収法人税等）が169,558千円増加したこと等によるものです。

当第3四半期会計期間末における固定資産合計は、前事業年度末に比べ1,368,948千円増加し、4,460,049千円となりました。その主な要因は、建物（純額）が513,512千円、機械及び装置（純額）が715,304千円それぞれ増加したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べ788,093千円増加し、6,894,144千円となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債合計は、前事業年度末に比べ15,746千円増加し、1,644,720千円となりました。その主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が314,268千円増加し、未払法人税等が253,048千円減少したこと等によるものです。

当第3四半期会計期間末における固定負債合計は、前事業年度末に比べ747,307千円増加し、1,960,091千円となりました。その主な要因は、長期借入金が721,102千円増加したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べ763,053千円増加し、3,604,811千円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ25,039千円増加し、3,289,332千円となりました。その要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は47.7%となり、前事業年度末に比べ5.8ポイント減少しました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前事業年度との比較・分析を行っております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

印刷用紙の不足や用紙価格の値上げの懸念等、今後の経営環境につきましては依然として不透明な状況が続くものと予想されますが、現時点の2019年10月期の通期の業績予想につきましては、2019年8月14日公表の業績予想から変更はありません。実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合がございます。

なお、業績予想の修正が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,002,368	834,318
受取手形及び売掛金	614,167	624,881
製品	6,023	5,403
仕掛品	13,760	24,914
原材料及び貯蔵品	129,239	374,051
その他	252,437	573,632
貸倒引当金	△3,046	△3,106
流動資産合計	3,014,950	2,434,094
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	651,509	1,165,022
機械及び装置（純額）	1,240,510	1,955,814
土地	519,227	657,150
その他（純額）	432,797	432,971
有形固定資産合計	2,844,045	4,210,959
無形固定資産	19,992	13,556
投資その他の資産		
投資その他の資産	231,867	245,487
貸倒引当金	△4,804	△9,953
投資その他の資産合計	227,063	235,533
固定資産合計	3,091,100	4,460,049
資産合計	6,106,051	6,894,144
負債の部		
流動負債		
買掛金	411,811	399,884
1年内返済予定の長期借入金	524,280	838,548
未払法人税等	256,000	2,951
賞与引当金	32,689	12,051
その他	404,193	391,285
流動負債合計	1,628,973	1,644,720
固定負債		
長期借入金	899,386	1,620,488
ポイント引当金	79,559	84,534
退職給付引当金	51,047	60,899
役員退職慰労引当金	182,790	193,952
その他	—	217
固定負債合計	1,212,783	1,960,091
負債合計	2,841,757	3,604,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	815,722	815,722
資本剰余金	795,722	795,722
利益剰余金	1,652,848	1,677,887
株主資本合計	3,264,293	3,289,332
純資産合計	3,264,293	3,289,332
負債純資産合計	6,106,051	6,894,144

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)
売上高	5,495,619	5,957,190
売上原価	3,839,785	4,617,168
売上総利益	1,655,834	1,340,021
販売費及び一般管理費	1,000,792	1,307,675
営業利益	655,041	32,346
営業外収益		
受取利息	6	11
受取賃貸料	6,246	7,329
その他	1,570	3,672
営業外収益合計	7,822	11,013
営業外費用		
支払利息	3,796	3,559
その他	460	1,308
営業外費用合計	4,257	4,868
経常利益	658,606	38,492
特別利益		
固定資産売却益	60,552	26,125
保険解約返戻金	—	17,667
特別利益合計	60,552	43,792
特別損失		
固定資産売却損	—	3,021
減損損失	—	14,710
固定資産除却損	—	9,480
特別損失合計	—	27,212
税引前四半期純利益	719,159	55,072
法人税、住民税及び事業税	322,905	10,646
法人税等調整額	△33,206	19,386
法人税等合計	289,698	30,033
四半期純利益	429,460	25,039

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2017年11月1日 至 2018年7月31日)

当社は、ネット印刷通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)

当社は、ネット印刷通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。